

皮疹・粘膜疹

1. 皮疹とは

皮膚にみられる病変を皮疹または発疹^{ほっしん}という。粘膜にみられる病変を粘膜疹という。皮疹を構成している単位を個疹という。皮疹または粘膜疹を診察する時には、どのような個疹があるのかを判断することが重要である。皮疹には原発疹と続発疹がある。

原発疹(primary lesion)

一次的に発生する皮疹をいう。紅斑、紫斑、白斑、色素斑、

丘疹、結節、腫瘤、水疱、膿疱、囊腫、膨疹がある。

続発疹(secondary lesion)

原発疹から時間的経過を経て続発する皮疹をいう。びらん、潰瘍、膿瘍、鱗屑、痂皮、萎縮がある。

その他の皮疹

原発疹でも続発疹でもない、特別な性状を示す皮疹として、苔癬、苔癬化、疱疹、膿痂疹などがある。

2. 紅斑と紅暈

erythema, red halo

水平方向に病変が広がることによって生じる局面を「斑^{はん}」という。紅色の斑を紅斑という。真皮乳頭層と上層の毛細血管拡張と充血により、炎症を伴うものをいう。浸出傾向や細胞浸潤が強い場合には隆起する。湿疹・皮膚炎群、紅斑症、日光皮膚炎、光接触皮膚炎、光線過敏症型薬疹、中毒

疹、薬疹、尋常性乾癬、類乾癬、菌状息肉症、伝染性紅斑、ウイルス性発疹症などでみられる。

紅暈とは丘疹、水疱、膿疱などを取り囲むように輪状にみられる紅斑をいう。単純性疱疹や帯状疱疹の水疱のまわりにみられる。



急性湿疹：紅斑・鱗屑がみられる



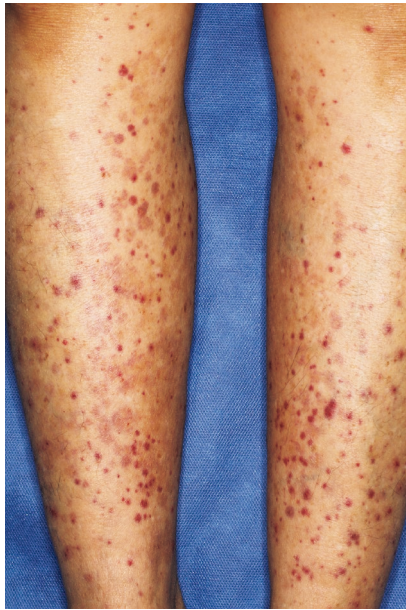
日光皮膚炎：背部に紅斑がみられる

3. 紫斑/出血斑

purpura

紫色～赤色の斑をいう。真皮の血管から赤血球が漏出して生じる。小型のものを点状出血(petichia), 大型のものを斑状出血(ecchymosis)という。血小板の異常(免疫性血小板減少性紫斑病), 凝固異常(血友病, 播種性血管内凝固症

候群), 血管障害(色素性紫斑病, 老人性紫斑), 血管炎(IgA血管炎, 皮膚白血球破碎性血管炎, 結節性多発動脈炎)などでみられる。



IgA 血管炎: 両下腿の紫斑



IgA 血管炎: 手背の紫斑

4. 白斑

leukoderma, depigmentation

白色の斑をいう。メラニン色素が減少または消失した結果生じる。尋常性白斑, 脱色素性母斑, 眼皮膚白皮症, まだら症, サットン母斑, Vogt・小柳・原田病などでみられる。



尋常性白斑: 背部の白斑



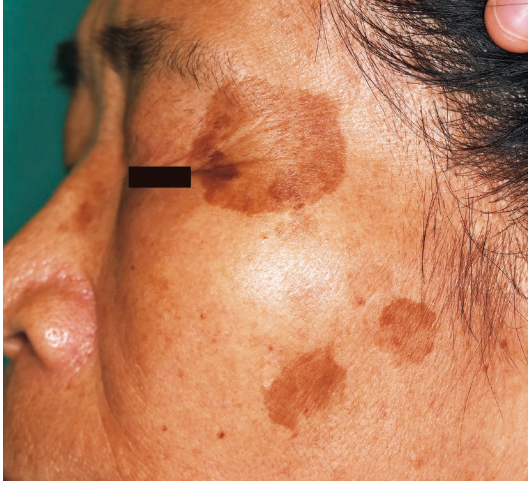
尋常性白斑: 左前胸部の白斑

5. 色素斑

pigmented spot

黒色、褐色、青色、灰色、黄色などの色調を示す斑をいう。黒色の斑は、黒色斑または黒色色素斑という。メラニン色素、ヘモジデリン、カロチン、胆汁色素、銀などの沈着が原因である。

色素性母斑、扁平母斑、青色母斑、太田母斑、蒙古斑、老人性色素斑、肝斑、悪性黒子などでみられる。



老人性色素斑：左頬部の褐色斑



(異所性)蒙古斑：左肩へ上腕の青灰色斑

6. 丘疹

papule

皮膚表面から隆起した限局性の円形の個疹をいう。真皮の炎症性細胞浸潤や肉芽腫性変化などによって限局性に隆起したもの。一般的に大きさは10mm程度未満のものをいう。5mm以下のものを小丘疹とすることがある。赤いものを紅色丘疹、黄色いものを黄色丘疹という。湿疹・皮膚

炎群、薬疹、中毒疹、慢性多形痒疹、Darier病、毛孔性苔癬、扁平苔癬、毛孔性紅色靴糠疹、伝染性軟属腫、ウイルス性発疹症などでみられる。

丘疹の頂部に小型の水疱をもつものを漿液性丘疹(sero-papule)という。急性湿疹や接触皮膚炎によくみられる。



丘疹・小水疱の拡大像

(川田 暁, 他. チャート医師国家試験対策 カラー皮膚科. 医学評論社: 2010)



紅斑丘疹型薬疹：丘疹の拡大像

7. 結節

nodule

皮膚表面から隆起した限局性の類円形の個疹で丘疹より大型である。主に腫瘍細胞，ときに肉芽腫性変化，沈着症などによって限局性に隆起したもの。一般的に大きさは10 mm以上30 mm未満のものをいう。10 mm以下で腫瘍性病変の意味合いを強調する場合に，小結節と言うこともある。

結節の主な部分の深さによって，皮表結節，(真)皮内結節，皮下結節などと呼ぶ。隆起の形態によって，扁平隆起，半球状隆起，球状隆起，ドーム状隆起などと呼ぶ。結節性痒疹，黄色腫，脂漏性角化症，ケラトアカントーマ，有棘細胞癌，神経線維腫，脂肪腫などでみられる。



粉瘤：背部の結節



皮膚混合腫瘍：上口唇皮膚の結節

8. 腫瘤

tumor

結節の形態を示し，より大きいもの(3 cm以上)をいう。アテローム，毛母腫，有棘細胞癌，悪性黒色腫，神経線維腫，脂肪腫などでみられる。



エクリン汗孔癌：頭部の腫瘤



有棘細胞癌：殿部の腫瘤

9. 水疱/小水疱

bullae, blister/vesicle

中に透明な水様の液体を入れた皮疹で、大きさが5mm以上のものをいう。5mm未満のものを小水疱という。湿疹・皮膚炎群、多形滲出性紅斑、単純疱疹、帯状疱疹、手

足口病、伝染性膿痂疹、足白癬、尋常性天疱瘡、落葉状天疱瘡、水疱性類天疱瘡、ヘイリーヘイリー病、先天性表皮水疱症、汗疹、熱傷、虫刺症などでみられる。



汗疱：手掌に水疱がみられる



単純疱疹：上下口唇に小水疱がみられる

10. 膿疱/血疱

pustule

中に黄色の液体である膿を入れた皮疹を膿疱という。膿の主成分は好中球、ときに好酸球である。血液を入れたものを血疱という。膿疱は毛包炎、せつ、よう、尋常性痤瘡、

皮膚カンジダ症、帯状疱疹、掌蹠膿疱症、汎発性膿疱性乾癬、角層下膿疱症、好酸球性膿疱性毛包炎などでみられる。



帯状疱疹の水疱と膿疱



掌蹠膿疱症：足底に膿疱がみられている